

## 2011年度KDDI財団助成事業実施報告

2011年度KDDI財団より、「朋友会ユニオンの旅ー私の日本夢旅行」を実施しました。朋友会会長の呉超さん、副会長の趙洋洋さんが、昨年度、準備を始めた段階から、一生懸命広報に努力してくれましたが、募集を始めた段階では、余震が続く中、原子力発電所の放射線の影響も心配し、応募状況があまりよくありませんでした。しかし、結果的に9名の会員の応募があり、選抜試験に合格した以下の5名が来日しました。

- ◆2011年10月5日(水)～10日(月) 来日
 

呉超 (28)	キャンノン (中国) 有限公司勤務
趙洋洋 (27)	人民日報天津支局勤務
周大宇 (21)	中国農業大学在学

- ◆2012年1月14日(土)～19日(木) 来日
 

藩曉亮 (27)	吉林大学 (化学) 博士課程在学
張静 (26)	吉林大学 (化学) 博士課程在学

なお、今年度、特にこの朋友会活動のために募金を行いましたところ、以下の方々にご寄付をいただきました。ご厚志に心より御礼申し上げます。本当に有難うございました。

板倉哲郎、市川次良、井上良夫、岩崎壽美子、江口誠一、大川信男、小野寺淑子、甲斐尚子香山馨根、神崎田鶴子、古森 勲、榎原淳子、坂本千代子、佐久間和子、丹 直清、中溝陽子、羽田澄子、福海友子、藤崎裕、宮川眞澄、麻生 昭、村田邦久、村田康代、和田綾子、川畑マリ、森 豊吉、佐藤由巳子、富樫史生、神崎龍志、江原規由、江原孔江 (敬称略)

5名が提出した報告書は別途作成しましたので、ご参照ください。感想文のなかから、一部分ずつ抜粋し以下に報告します。

- ◆呉超
 

北京に帰ってきて時々日本の旅を思い出します。東北大震災に遭った日本は頑張る姿が見え、きっと素早く復興できると信じています。今度の日本旅は夢の実現できた旅で、とても楽しかったです。

## 国際理解教育活動報告

昨年の9月30日(金)、目黒区立鷹番小学校で、1,2時間目の小学校6年生の国際理解教育の時間にお話させていただく機会がありました。後援会からは、坂本千代子名誉理事と江原孔江事務局長が参加しました。事前に児童のみなさんから質問票を提出していただいていたので、それに基づきながら、旅順や大連の話をしていただきました。坂本さんは、なぜ旅順で生まれ育ったか、ということから始め、なぜ九三小学校と鷹番小学校が文通をすることになったのか、を説明。大連実験小学校の「実験」の意味がわからない、なにを実験しているのか、との質問があったため、それも説明しました。児童たちは机椅子ではなく、パソコン教室の絨毯の上に座るかたちだったので、一番後ろに座っている子たちが飽きてしまうかと思われましたが、予想外に一生懸命聞いていて、メモをとっている児童もおり、全体的に大変熱心に聞いてくれました。講義



が終わって校長室でご挨拶をしているところに追いかけてきてくれる子どももいました。その後、鷹番小学校では、6年生全員から感想の手紙とともに、その後一人ひとりが学習した成果を「中国壁新聞」にまとめ、贈ってくれました。手紙には、「餃子の事件や漁船の事件で悪いイメージだったが、坂本さんと江原さんからお話を聞いて、中国のイメージがとてよくなりました」と書いてありました。

- ◆趙洋洋
 

私は南開大学を卒業しました。周恩来総理は南開大学の有名な校友です。京都嵐山の周恩来総理詩碑には、「日の光が雲の間をぬって差し、ますますあでやかである」という言葉が刻まれています。日本、頑張ろう！ 日光が、曇り空を通り抜けて、光芒を四方に放つ時、「実に、ますます、あでやかである」ように！



- ◆周大宇
 

よく見られた「がんばろう 日本」のほか、「節電中」のスローガンも多かった。日本人の心強さに感心している。中国語では「衆志成城」という言葉があり、一致団結すれば大勢力となり、どんな困難でも克服できるという意味である。がんばろう 日本！

- ◆藩曉亮
 

私達は日本をあまりよく知らないし、日本語もよくわからないので、よく人に道を聞きました。私達が尋ねた人はたくさんいました。私達の言葉がなかなか通じないのですが、すべての人は非常に親切に私達を助けてくれて、甚だしきに至っては、自ら数百メートルも先の私たちの行き先へ一緒に行って案内し、私達に道を教え終わると、私達が正しい道を探し当てたことを確認してから、また折り返して帰っていくのです。

- ◆張静
 

東京は人を魅惑する都市で、きれいできちんとしていて、にぎやかで、忙しくても秩序があって、すばらしいものが数多くあります……東京は私の行ったことがあった中国のいかなる都市とも異なりました。東京の街路は色とりどりで、それぞれの店の名前が、それぞれに秩序正しく並んでいて、しかもそれぞれの個性があり、乱雑ではありません。街路にはたくさんの人がいて、大部分の人はとても急いでいるのですが、騒がしくなく、とても秩序があります。青信号の時は、こんなにたくさんの人たちがぶつかりあうこともなく道路ですれ違うことができます。



が終わって校長室でご挨拶をしているところに追いかけてきてくれる子どももいました。その後、鷹番小学校では、6年生全員から感想の手紙とともに、その後一人ひとりが学習した成果を「中国壁新聞」にまとめ、贈ってくれました。手紙には、「餃子の事件や漁船の事件で悪いイメージだったが、坂本さんと江原さんからお話を聞いて、中国のイメージがとてよくなりました」と書いてありました。

今回、とてもいい機会をいただいた鷹番小学校に、心から感謝したいと思います。

**編集後記** 前執行部から引き継いだ2011年度は、3月11日の東日本大震災の影響で、訪日団のキャンセルの連絡とともに始まりました。新たな試みとして、ミニ講演会やKDDI財団助成事業の朋友会メンバーの訪日受入と交流、中国語字幕作成のための募金活動、など、文通活動に加え、忙しい一年となりました。しかしその都度、思いがけないほど非常にたくさんの会員の方々から、ご支援、ご協力をいただきました。皆さまに温かく支えられながら、今年度の事業を展開してこられました。ここに改めて厚く御礼申し上げます。有難うございました。(漣)

## 日中児童の友好交流後援会会報

# 白玉

発行所：特定非営利活動法人 日中児童の友好交流後援会  
 発行人：江原 規由  
 〒143-0016 東京都大田区大森北 1-30-1 三喜屋ビル2階  
 電話：03-3763-7512 FAX：03-3763-7513 振替：00170-5-64422  
 E-mail: jpchjido@crest.ocn.ne.jp  
 編集責任者：江原 孔江

会報名「白玉」の由来：白玉山は旅順の街のほぼ中央にある標高124メートルの山で山頂に66.8メートルの白玉山塔が立っています。旅順を象徴する山です。

## 2012「日中国民交流友好年」認定行事に決定！

今年度は日中国交回復40周年記念の年となり、外務省では「日中国民交流友好年実行委員会」を立上げ、国の行事として認定活動を行っています。本後援会では、4月19日から22日に実施される本後援会訪中団の名称であ



## 2012年度(財)平和中島財団助成決定！

去る3月2日、(財)平和中島財団より、2012年度の文通活動および訪日団受入事業について、50万円の助成決定通知が来しました。来年度は、本後援会創立20周年記念として、また、日中国交回復40周年記念の年として、ますますプログラム内容の充実を図っていききたいと思います。訪日団は、すでに3年間実施できなかった経緯もあり、また2010年に旅順の全面開放後、初めての訪日団となります。目黒区立鷹番小学校でのホームステイも含めた学校体験もすでに決定しており、内容の充実した受入活動をしていきたいと思っています。



## 2012年度訪中団派遣(2012「日中国民交流友好年」認定行事)

「日中児童の友好交流後援会創立20周年記念友好交流大会」と銘打った訪中団を、2012年4月19日～22日、旅順、大連に派遣します。20日の昼食時は、旅順口区政府および学校関係者を招待し友好交流大会を開催する予定です。故川畑文憲理事長がご尽力され1994年桜花園が造成された際建立された当時の石碑の修復を、旅順口区政府に依頼し、今年度、見事に再建されています。その石碑の再序幕および昨年度の未実施事業である桜苗木の植樹も行う予定です。また、後援会20周年および国交回復40周年記念として、大連外国語大学の構内にある池のほりにも桜の植樹をする予定です。また、羽田監督の映画「遙かなるふるさと 旅順・大連」の中国語字幕入り映画のDVDの贈呈式も行う予定です準備が進んでいます。



### 発足20周年おめでとうございます

江戸川区立上一色南小学校  
校長 関 康男

私たちが容易に訪問できるようになった中国と日本は国交40周年を迎え、ますます身近な国となりました。そして、その中国と子供たちの懸け橋として20年もの長きにわたり尽力されてきた日中児童の友好交流後援会の方々、ありがとうございます。発足20周年ということのを伺いまして、改めて皆様の努力とご苦勞を感じずにはられません。おかげさまで、本校の子供たちも、中国というお隣の国の様子や文化にふれ、今までより身近に感じ、子供同士の関係も深まり、国際感覚を身に付けることにつながっています。

本校児童は5年生になると、中国のお友達と文通ができ

ることを楽しみにしています。今まで外国の小学生と文通した経験がほとんどない子たちが、この文通を通して新しいことを発見したり、外国の小学生も自分たちと同じような気持ちをもっているのだということに気づいたりして、海の向こうに住んでいる子供たちを身近に感じ、思いを広げることができました。このような体験を通し、人類みな同じ仲間という感覚も高まったのではないかと考えています。本校にも外国からきた児童もいますが、この活動でその子供たちへの理解も深まったことを実感しています。私は、このような活動がより活性化し、子供同士が実際に会って話をする機会があったら、日中の子供たちの輪がもっと大きく広がるのではないかと、そのことを実現させたいという気持ちになりました。

20年もの長きにわたり、誠意と情熱をもって、日中の子供たちのためにご尽力された当会の皆様に深く感謝するとともに、当会のますますの発展をお祈りいたします。

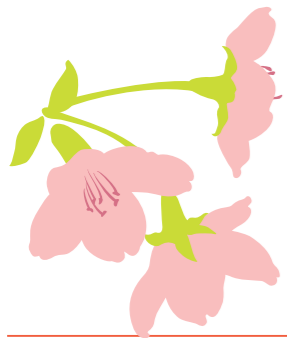


## 2011 年度文通活動報告

今年度の文通参加状況は右のとおりです。

2011 年度の文通参加者は、日中併せて延べ 2,009 名でした。今年度より、中国側と日本側の両方のすべての手紙の翻訳を、大連の肖輝理事（大連外国語大学日本語学科准教授）が、同大学通訳翻訳専攻科の学部 3 年生と大学院生合計 75 名のボランティアの協力で実施してきました。日本語への翻訳は、電子データで後援会事務局へ送信され、日本語の校正をしてからプリントアウトして中国の子どもたちの手紙に同封しています。また今年度は中学校でも、日本側 2 校、中国側 1 校で始まり、日本語、中国語に加え、英語での文通が始まりました。

「2011 年度フレンドニュース」は、初めての試みですが、参加各校がそれぞれ趣向を凝らした記事を作成し、それに肖輝理事が両方の言語にそれぞれの翻訳を入れ、後援会でページレイアウトした後、カラー印刷 12 頁冊子体で発行しました。今年度も、財団法人平和中島財団から助成いただいたおかげで実施することができています。



## 2011 年度 文通活動参加児童数 (2011.2.14 現在)

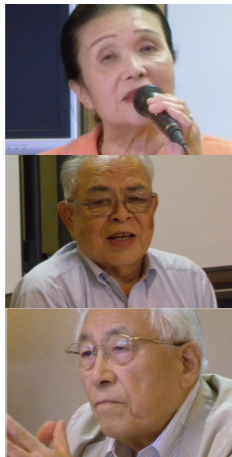
2011 年度文通参加者延べ総数 2,009 名			
日本側の学校・人数		中国側の学校・人数	
小学校名	合計		合計
港区立東町小学校	63	旅順口区九三小学	165
目黒区立鷹番小学校	112		
港区立三光小学校	124	水師営中心小学	146
江戸川区立上一色南小学校	142	大連市実験小学	141
港区立御田小学校	245	皮口鎮站前小学	228
目黒区立鷹番小学校	227	大連市中山区実験学校	226
合計 (小学生)	913	合計 (小学生)	906
総計	913	総計	906
中学校名	合計	中学校名	合計
啓明学園中学校	40	旅順口区第五十五中学	52
渋谷教育学園渋谷中学高等学校	58		
合計 (中学生)	98	合計 (中学生)	92
総計	98	総計	92

## 6 月以降に実施されたミニ講演会

4 月より、会員による「ミニ講演会」が開催され 7 名の会員が講師となりました。6 月以降実施された講演会は 3 名で、以下のとおりです。貴重な体験をお話いただき有難うございました。来年度も実施していきたいと思っております。講師としてご登壇いただける方々は、ぜひご協力をいただきたくよろしくお願い致します。

開講日：

- 2011 年 6 月 16 日 (木) 植木延壽氏
- 2011 年 6 月 30 日 (木) 丹 直清氏
- 2011 年 7 月 21 日 (木) 宮川眞澄氏



## 中国語字幕作成のための募金状況報告

昨年夏、岩波ホールにて、本後援会会員のお一人である羽田澄子さんが監督したドキュメンタリー映画「遙かなるふるさと 旅順・大連」が上映されました。この映画は、会報「白玉第 26 号」(2010 年 7 月発行)でご紹介しましたとおり、2010 年度の本後援会主催訪中団に、羽田監督率いる自由工房の撮影班が参加し現地で撮影したものです。大連から、「ぜひ現地で上映してもらいたい」との若い日本の駐在員から声があがり、後援会主催で中国語字幕作成のための募金会を立ち上げました。2012 年 2 月 29 日現在 47 名と 1 団体 (旅順第一小学校白玉会) から合計 416,400 円の募金が集まっています。中国語字幕作成も着々と進んでおり、DVD とブルーレイの両方の版で作成される予定とのこと。3 月 31 日まで募金をしています。引き続き、ぜひご協力をお願い申し上げます。

## 2012 年度第 17 次訪日団受入の予定

2011 年度予定していた訪日団は、3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響で、急遽来日中止となり、大変残念でした。しかし、来年度の訪日団は、旅順九三小学の児童 6 名と引率教師 1 名が訪日団として来日することが決定し、目下、大連の日本領事館にビザ申請中です。5 月 6 日から 5 泊 6 日で来日し、8 日と 9 日の両日、目黒区立鷹番小学校でホームステイもかねて日本の小学校体験学習を行います。7 日と 10 日の自由行動日は、日本の小学生たちの社会見学コースや、工場見学コースなど、参考資料数冊を送付しています。来日前に、旅順で、いろいろな場所の見学を夢見ながら検討してもらい、子どもたちの希望の見学場所を案内する予定です。来年度も平和中島財団からの助成が決定しており、実施することができることになりました。

なお、みなさまから募金された寄付金は後援会で集計し、皆様のお名前を掲載したリストとともに、すべて、自由工房様へ後援会からご寄付申し上げます。

中国語字幕入りの映画のエンドロールには、掲載不要の指示のありました方々以外は、ご寄付いただきました方々のご芳名を掲載する予定です。詳細については、募金締め切り後、寄付者の皆さま宛て、ご連絡申し上げます。

## 2012 年度通常総会の開催日

2012 年度通常総会は、6 月 9 日 (土)、J R 千駄ヶ谷駅前の津田ホール 2 階の会議室で開催されます。会員のみなさまにはぜひご参加ください。詳しいお知らせは、5 月ごろ発送予定です。

## 2011 年度寄付者一覧 (敬称略)

2011 年度の広報白玉には、会費、寄付金、朋友会への寄付金、中国語字幕作成への寄付金の「2012 年 3 月 6 日現在の総額」を掲載させていただきました。たくさんのご厚志に対し、ここに厚

く御礼申し上げます。なお、この金額のうち、416,400 円は中国語字幕作成のための募金金額です。募金は 3 月 31 日に募金締め切り後、その日までに集まった全額を「自由工房」に寄付させていただきます。

## 2011 年度納入された会費及び寄付総額

陳婉淑真珠店 (北京)	150,000	榊原淳子	22,700	上原順子	10,000	羽田澄子	5,000	神楽千砂	3,000
江原規由	120,000	奥野竜太郎	20,000	植木延壽	10,000	岡崎篤	5,000	久保徳子	3,000
江原孔江	120,000	井町 正	20,000	村田康代	10,000	丸田康子	5,000	草野月子	3,000
遠藤節子	103,000	広瀬佐栄子	20,000	村田邦久	10,000	吉留清子	5,000	金寅慧	3,000
(株) ジンジャー	100,000	甲斐尚子	20,000	谷兼次郎	10,000	宮川珠子	5,000	桑山美穂	3,000
坂本千代子	88,400	神崎田鶴子	20,000	名畑和幸	10,000	宮寄安生	5,000	小池朋子	3,000
岩崎壽美子	53,000	清水豊子	20,000	和田綾子	10,000	金刺基廣	5,000	高祖年男	3,000
成川育代	50,000	石井昭子	20,000	市川次良	9,000	篠倉芳晴	5,000	小島美代子	3,000
板倉哲郎	44,740	麻生 昭	20,000	今川禮子	8,000	菅原由倫子	5,000	佐藤益躬	3,000
森豊吉	43,740	佐久間和子	15,000	中澤京子	8,000	谷本晴子	5,000	齋藤恭子	3,000
杉原葉子	40,000	小野原淑子	15,000	中溝陽子	7,000	池田敏行	5,000	塩谷衛	3,000
佐藤由巳子	33,940	竹内玲	15,000	高橋久也	6,000	中村清	5,000	鈴木芳子	3,000
古森勲	33,000	藤崎裕	15,000	佐藤忠幸	6,000	田村佳子	5,000	杉佳子	3,000
旅順第一小学校白玉会 (代表高野峰)	30,000	樋口清	15,000	松原典雄	6,000	東日出男	5,000	高橋英子	3,000
旅順中学樓会 (代表東日出男)	30,000	大川信男	14,000	塚原健次	6,000	板倉節子	5,000	吳湘秋	3,000
井上良夫	28,000	神崎龍志	13,000	白尾幸子	6,000	茂原朝子	5,000	西田栄	3,000
香山磐根	28,000	肖輝	13,000	木俣順子	6,000	川熊滋夫	4,000	松岡幸雄	3,000
齋藤 等	26,000	鈴木季久	13,000	鈴木春雄	6,000	浅野夏子	3,000	三露浩二	3,000
江口誠一	25,000	大倉孝三	12,400	鈴木道子	6,000	東みどり	3,000	宮家典子	3,000
小林守	23,000	富樫史生	12,000	五十嵐唯子	5,000	位田 道	3,000	森百合子	3,000
小林智恵子	23,000	宮川眞澄	11,000	勝尾修	5,000	大倉晃	3,000	安田治夫	3,000
丹直清	23,000	福海友子	11,000	栗屋行義 (退会)	5,000	大上孝夫	3,000	王丹	3,000
		大類善啓	10,000	安田照夫	5,000	大江仁世	3,000	常林	3,000
		川畑マリ	10,000			片木精治	3,000	寄付総額	1,936,920

## 2011 年度新入会員一覧 (敬称略)

新たに会員となられた方々は、以下の通りです。井上良夫氏は丹直清氏のご友人です。齋藤等氏は上原順子氏のご友人で現在は大連工業大学日本語講師として大連に在住されています。江口誠一氏は、岩波ホールで羽田澄子氏演出の「遙かなるふるさと 旅順・大連」をご覧になり入会されました。小池氏、高橋氏、桑山氏は江原孔江事務局長の友人です。ご入会いただき有難うございます。井上良夫、齋藤等、小池朋子、高橋英子、桑山美穂、江口誠一

## 2011 年度退会者一覧 (敬称略)

2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 6 日までの退会者は以下の通りです。長い間、後援会をご支援いただき本当に有難うございました。心より御礼申し上げます。

池田正光、岩村久子、野宮利雄、松本和子、南山敏行、丸山カズ子、上原憲治、碓氷保子、奥尚子、金本透、寺村謙一、寺村寿々子、羽柴達、山根耕志、貴村秋子、松原壽恵、佐藤正謙、佐藤治、北浦章、成富彰、茂原朝子、栗屋行義、川熊滋夫、赤木伸行、川村嘉夫、末吉武彦、塩谷衛

## 2011 年度寄贈資料及び寄贈品

寄贈者	寄贈資料
自由工房	DVD 「遙かなるふるさと 旅順・大連」、羽田澄子演出、自由工房
自由工房	DVD 「嗚呼 満蒙開拓団」、羽田澄子演出、自由工房
佐藤益躬	「平和の礎—海外引揚者が語り継ぐ労苦追補」、独立行政法人平和祈念事業特別基金
佐藤益躬	「NHK旧友会報」第 88 号、NHK 全国旧友会
大類善啓	「星火方正」会報 8 号、11 号、12 号、13 号、方正友好交流会
大類善啓	新聞「日本と中国」、2012 年 3 月 5 日、No.2117、社団法人日中友好協会
寄贈者	寄贈品
(株)ジンジャー	パソコン 2 台
半山アイ子	レーザープリンター 1 台